

## 平成30年3月定例会一般質問

No. 1		
16番	佐藤弘議員	備考
質問事項	質問要旨	
1 人口減少対策について	<p>人口減少・少子高齢化に対する取り組みについては、どの町も大同小異であります。三春町は10年後20年後の将来を見据え、人口減少に歯止めをかける政策を打ち出すことが今、求められております。</p> <p>三春町として現在いろいろな取り組みを行っています。若い人が住んでもらえるような子育て支援、空き家を利用しての居住の取り組み、宅地造成など。</p> <p>三春町、西に郡山市、東に田村市、この位置で、人口減少に歯止めをかけることができる一番の施策は、大々的な宅地造成を可能にすることであると考えます。</p> <p>三春町として、農振地域等の見直しをする考えがあるのか、お尋ねします。</p>	
2 小学校の再編に向けた検討委員会の設置について	<p>中学校の再編の時「三春町学校等の施設整備検討委員会」の第二次答申として、小学校の再編方針については中学校の再編計画が実施され、複式学級が出現した段階において、再度検討を行うことが必要であると記されております。</p> <p>すでに複式学級、沢石小2つ、中妻小1つ、議会としても申入れ書を提出されておりますので、平成30年度には設置すると考えますが、いかがでしょうか。</p>	

## 平成30年3月定例会一般質問

No.2		
8番	渡辺正久 議員	備考
質問事項	質問要旨	
1 三春町立小学校再編に係る検討委員会の設置について	昨年10月に三春町議会として町に「三春町立小学校再編に係る検討委員会設置」の申入れをいたしました。ご検討をいただけたかお尋ねします。	
2 生活ごみの資源化推進について	今、全国の自治体において環境負荷の軽減、希少な資源の有効活用、ごみ処理経費の削減などの観点から生活ごみの減量、資源化を進める取り組みがなされております。三春町の現状と今後の取り組みについてお尋ねします。	

## 平成30年3月定例会一般質問

No. 3		
5 番	山 崎 ふじ子 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
1 町の防災対策について	1) 昨年の台風21号の被害について、三春町ではどのような被害があり、被害総額はいくらであったか。 2) 道路の法面の持ち主の方々は、それぞれ土砂崩れ対策を工夫されておりますが、今後高齢化が進み、自力で手入れができなくなる可能性がでてきます。危険と判断される場所については、町として対策をとるべきと考えるがいかかか。 3) 町民に配られているハザードマップがあるが、台風21号の被害とてらし、予測どおりであったのか、また、ハザードマップの見直しは何年ごとに行われるのか。 4) 火山の噴火について、被害の可能性はないのか。	
2 学校における防災教育について	1) 台風・大雪などで登校中止となる時の判断は、どのような基準で誰が行うのか。 2) 防災訓練は定期的に行われていると思うが、子供たちが通学路における土砂崩れ水害など、危険箇所を知っておくことは大切と思うが、そのような授業はあるのか。	
3 所有者が特定できない土地について	1) 持ち主不明の土地は、町内にどれくらいあるのか。 2) 名義が亡くなった方のままの土地は、どれくらいあるのか。 3) 将来、町内に土地を持っていても相続する人がいない方から町に寄付したいと申入れがあった場合、町としてはどのように対応されるのか。	

平成30年3月定例会一般質問

No.4		備考
4番	松村 妙子 議員	
質問事項	質問要旨	
1 学校での心肺蘇生教育の普及推進及び突然死ゼロを目指した危機管理体制の整備について	1) 小中学校における児童生徒への心肺蘇生教育の現状と今後の方向性について。 2) 学校におけるAEDの設置状況について。 3) 教職員へのAED講習の実施状況など具体的な取り組みについて。	
2 特定健診の受診率の向上について	1) 特定健康診査の状況について。 2) 未受診者対策として実施していることについて。また、いつから実施しているかについて。 3) 受診率向上に効果的だと考えている施策について。 4) 継続受診率向上のために実施していることについて。 5) 特定健診受診率向上に向けて、今後取り組んでいくことについて。	

## 平成30年3月定例会一般質問

No.5		備 考
6 番	鈴木利一 議員	
質問事項	質 問 要 旨	
1 障がい者差別解消推進条例について	<p>昨年12月の定例会において、議員提出で「三春町障害を理由とする差別の解消を推進するための条例」が可決成立し、今年の10月から施行されるが、現在の準備の状況について伺いたい。</p>	
2 手話言語法の条例制定について	<p>2011年に改正された障害者基本法に「手話は言語に含まれる」と明記され、全国の自治体では手話言語法の条例を制定する動きにある。</p> <p>また、平成28年7月には「手話を広める知事の会」が設立され、平成29年10月には全都道府県が参加している。</p> <p>三春町でも条例を制定し、聴覚障害者のさらなる自立と社会参加の実現を目指していくことが必要ではないか伺いたい。</p>	

## 平成30年3月定例会一般質問

No. 6		備 考
9 番		
三 瓶 文 博 議 員		
質問事項	質 問 要 旨	
1 子育て支援 対策について	<p>人口減少、少子化は、どの自治体でも同じである。特に少子化対策は、どの自治体も独自に取り組んでいる。わが町でも、出会いの場の企画から妊婦対策、出産、育児、保育所、放課後児童クラブ等を実施している。今年度からは、より一層の支援と利便性を図るため「子育て支援課」を設置し、取り組まれている。</p> <p>1) 平成29年度から新たに行った支援策は、どのようなものがあって、その反響はどうであるか。また、子育て支援を今後どのように進めるのか。</p> <p>2) 子供の遊び場の現状は、どのようになっているのか。特に外で遊ぶことが難しい冬場等。</p>	
2 旧三春中学校の跡地利用について	<p>現在、役場庁舎、図書館等の公共施設整備の検討を進めているが、旧三春中学校については、現在取り壊しを行っているが、今後どのように進めるのか。</p>	